



○ めざす児童像  
明るい子ども  
正しい子ども  
強い子ども

○ 学校の教育目標

豊かな心で正しく判断し行動できるたくましい体をもった子どもを育てる  
～しっかりと夢をもち、夢の実現を目指して頑張る子どもの育成～  
串間市立秋山小学校 学校だより NO. 11 令和5年2月24日発行

# 秋山っ子

## 学校（道徳）参観日

1月19日（木）は参観日（道徳参観日）でした。1校時の終わりから2校時にかけて学級懇談を行い、3校時は全学級、道徳の授業を公開しました。2年生は、題材名「ぴかぴかがかり」（勤労、公共の精神）を通して、働くことでどんないいことがあるかを考えていました。3・4年生は、題材名「梨の実—アンリ・ファーブル」（正直、誠実）を通して、間違いを素直に改めることはどうして大切なのかということを考えしていました。6年生は、題材名「日本の植物分類学の父—牧野富太郎」（生命の尊さ）を通して、「知りたい」という気持ちは、生きていく上で必要なのかということについて考えていました。参観いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。秋山小は、今後も「豊かな心の育成」に向けて全教育活動を通じた道徳教育を推進していきます。



## 給食感謝集会

1月24日～30日は、全国給食感謝週間でした。本校では、その週間が始まる日の前日に給食感謝集会を開きました。

集会では、養護教諭が給食に携わっていただいている方々についてクイズ形式で紹介し、動画（お米ができるまで）を視聴させました。週間中には、感謝の気持ちを伝えるために牛乳を配達してくださる方と市共同調理場の方々へお礼の手紙を書いて、お渡しました。



これからも給食に携わってくださる方々に感謝しながら、毎日給食を残さずに食べてほしいです

## 北方小との交流学習③

1月27日（金）に北方小との今年度最後の交流学習を行いました。北方小との交流学習は今回が3回目でした。2年生は、2校時に体育、3校時に算数の学習をしました。体育では、一緒に縄跳びをしたり、跳び箱遊びをしたりしました。算数では、100cmをこえる長さの計算をしました。4年生は、2校時に国語を学習しました。国語は、百人一首かるた取りをしました。6年生は、2校時に学級活動をしました。学級活動の授業



は、参加体験型の学習形態で人権教育の授業でした。3校時に、本校の4・6年生は合同で体育の学習をしました。体育の授業は、ボール遊びをしました。来年度から運動会を合同で行いますので、北方小との交流の機会もぐんと増えます。交流を通してもっともっと仲よくなってほしいです。



## 節分～豆まき

2月3日（金）は節分でした。全校児童が3・4年教室に集まって、毎年恒例の豆まきをしました。自分の退治したい心の鬼を書いた紙を黒板に貼り、鬼の絵めがけて豆を投げました。紙に書かれていた退治したい心の鬼には、

- 立腰が長い時間できない鬼
- 悔みすぎる鬼
- 早寝、早起きができない鬼
- 何でも後回しにしてやらなくなる鬼
- だらだら鬼



といったものがありました。7人で協力して、鬼をすべて退治しました。本当に退治できるかはそれぞれの心がけ次第ですが、学校で退治できそうな鬼については、声掛けなどの支援をしていきたいと考えています。

## 外国語（英語）の特別授業

1月30日（月）の5時間目に串間市で英会話を教えていらっしゃる会社顧問の高巣先生をお招きして、外国語（英語）の特別授業を行いました。特別授業には、全校児童が参加しました。高巣先生は、海外勤務経験が豊富な方で、英語の発音の仕方やあいさつの仕方などだけではなく、勤務されていた外国の様子なども教えていただきました。この特別授業は、秋山の教育を語る会の会員である鯛取地区の自治会長の山内様の紹介で実現しました。紹介していただいた山内様、教えていただいた高巣先生ありがとうございました。



## 2年連続受賞！～市の教育研究論文

2月17日（金）の午後に市文化ホールで串間市教育研究論文の表彰式が行われました。今年度は、校長、学級担任3名、養護教諭が応募（教頭は県単位の研究論文に応募）しました。惜しくも個人・グループ研究の部での入賞者はいませんでしたが、昨年度に引き続き、学校賞（大平小と秋山小の2校が受賞）を受賞しました。

